







東北大学大学院医学系研究科  
神経感覚器病態学講座  
眼科学分野教授

昭和43年5月に設立された、東北大学アイバンクは、現在、ライオンズクラブ、宮城県医師会、仙台市医師会、宮城県眼科医学会が中心となり、献眼頂いた皆様の御意思に敬意を示し、一人でも多くの患者様に光を取り戻していただくために、誠心誠意活動している団体です。

そうして、東北大学アイバンクはこれ

までに、872眼（平成26年3月末現在）の角膜移植手術を行っており、多くの人々が光を取り戻すお手伝いをしてまいりました。そして現在も100名を超える患者様が移植手術を待っており、高齢化社会の到来もあいまって、視力低下する患者様も増加し、アイバンクの重要性は益々高まっています。

当アイバンク、平成26年4月から新たに公益法人制度の改革に準じて「公益財団法人東北大学アイバンク」へと移行し、新たな体制で一步を踏み出しました。移行に際して事務職員、理事の先生方に多大なご尽力を頂き無事に認定されたことをご報告いたします。新体制で、更に当アイバンクの趣旨を大切にしながら、すべての関わるメンバーと力を合

せて、患者様に光の贈り物を届けていきたいと思ひます。

毎年開催しております、アイバンクセミナーが昨年も8月23日に行われ、「眼の健康を守るために」を大きなテーマとして、糖尿病や緑内障の話、アイバンクの話、眼科医の社会貢献に関する講演が行われました。アイバンクの啓発と眼疾患に関する理解を深め、病気を予防して頂くというのが趣旨の会です。昨年は残念ながら周知が不十分だったせいもあり、100名程度の参加者となりました。席も300名まで収容できる施設となりますので、次回はお時間を作っていた頂き参加していただくと嬉しく思います。我々も皆様の貴重な時間内で充実し

たものになるように趣向を凝らしたいと思っております。

今後も東北大学アイバンクは、広く市民にアイバンク活動の意義を浸透させ、更なる社会貢献のため、いっそうの活動内容の充実に取り組んでいきます。営利目的の無い団体であり、すべての活動資金は幹旋料と皆様の尊いご寄付で成り立っております。現在は宮城県の開業医の先生方から、またライオンズクラブなど団体からのご寄付が中心となっております。是非皆様からのご支援もよろしくお願い致します。我々東北大学アイバンク一同、更に強固な結束によりアイバンク活動を進めてまいりますので、皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

## 眼科 學 まなぶ



# 白内障のおはなし

加齢とともに誰もがかかる眼科疾患の代表例が白内障です。今回は白内障の原因・種類・治療法について説明を致します。

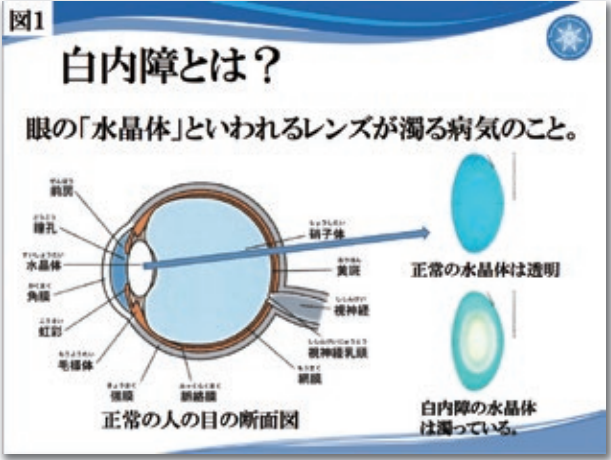
のための仕組み（例えば水晶体に濁ったタンパクが溜まらないようにする、等）が加齢に伴って弱ってくるからと考えられています。糖尿病やステロイドの長期使用は加齢による白内障の悪化因子となりますが、若い方の白内障の原因にもな

大ききくは薬物治療と手術治療に分けられます。薬物治療の代表としては点眼が挙げられます。これは水晶体を透明に保つための仕組みをある程度サポート

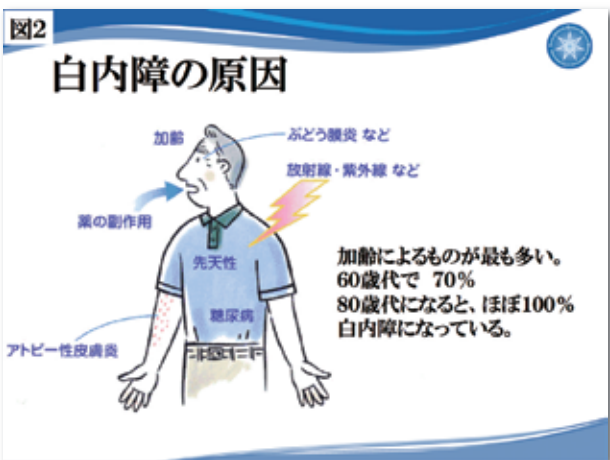
多いのですが、この場合手元にはピン트가合わなくなりますので、新聞を読んだりするなどの手元の作業の際には眼鏡が必要になります。このように入れるレンズの度数によって見える距離が変わってきますので、手術前には御自身がどの

## はじめに

眼はしばしばカメラに例えられます。眼においてカメラにおけるレンズの役割をしているのは、水晶体と呼ばれる、まさにカメラのレンズと同じような形をしている構造物です。ただし実際には水晶体は角膜（いわゆる黒目）と一体となってレンズの役割を果たしており、この点が実際のカメラとは異なります。この水晶体が混濁した状態を白内障と呼びます（図1）。



## 2 白内障の症状



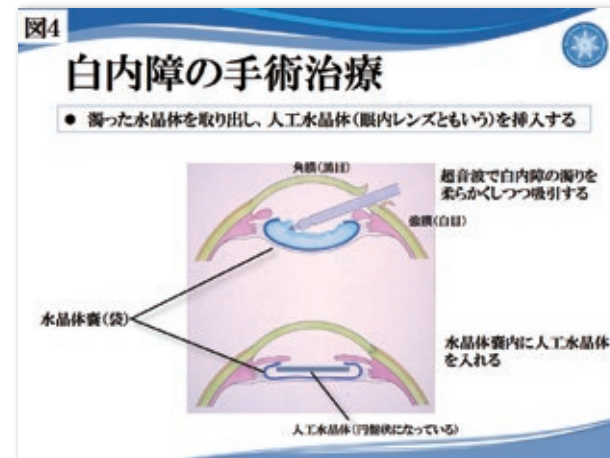
り得ます。若い方の場合にはアトピー性皮膚炎も原因として重要です。この他、頻度は非常に低いです。先天性の白内障もあります（図2）。

最も頻度が高く、受診のきっかけとなるのが「視力低下」です。その他の症状としては霧視（かすんで見える）、羞明（まぶしさを強く感じる）、単眼性複視（片目でみても物が2重3重に見える）等がよくみられます。この他、白内障の種類によつては、近視が進行する（白内障手術によって回復できる）場合もあります（図3）。



する作用によつて、白内障の進行を遅らせることができますが、完全に進行を止めること、また点眼のみでの白内障の治療は現状では困難です。

手術はまず水晶体嚢（袋）の表面に丸く穴を開け、角膜（と強膜＝白目）に幅2〜3mm程度で作った切れ込みを通して超音波を出す器械を眼の中に入れて、超音波で白内障の濁りを柔らかくしつつ吸い出します。その後濁りが無くなった水晶体嚢の中に、人工水晶体を入れて手術が完了します（図4）。一般に保険診療では単焦点レンズといつてどこか一か所にピントが合っているレンズをいれます。例えば車の運転をすることが多い方の場合には遠くにピントを合わせることが



ような生活を希望されているか（運転重視なのか手元の作業重視なのか）を主治医とよく話し合わせることをお勧め致します。

これに対して多焦点眼内レンズというものがあります。これは遠くにピントがあつたレンズと、中距離から手元にピントがあつたレンズ（希望の距離によつて幾つか度数あり）が一枚のレンズに組み込まれているもので、作業する距離によつては眼鏡の使用頻度を大幅に下げる効果があります。但し現在の所保険診療では行われていません（東北大学病院では現時点では多焦点眼内レンズの取り扱いをしておりません）。

東北大学眼科講師  
横倉 俊二（東北大学アイバンク理事）

起こされます。これは水晶体を透明に保

## 1 白内障の原因

大多數の白内障は加齢に伴って引き



# ライオンズクラブと東北大学アイバンク

伊藤孝氏は、ライオンズクラブ国際協会332-C地区の臍帯血・3バンク・献血増強委員会委員長、仙台エコーライオンズクラブ第一副会長、日本赤十字社東北ブロック血液センター所長としても活躍されています。ライオンズクラブの「視力ファーストの精神」と東北大学アイバンク設立の歴史についてご紹介いたします。



1969(昭和44)年、「目の愛護デー」で仙台6ライオンズクラブが市民へパンフレットを配布。  
河北新報 昭和44年10月11日掲載



1994(平成6)年、ライオンズクラブ国際協会332-C地区が登録管理コンピュータを贈呈。  
河北新報 平成6年2月4日掲載

## 角膜移植の歴史

角膜移植の歴史を紐解くと、世界で初めて角膜移植を成功させたのはロシア人のウラデーミル・フィラトフで1931(昭和6)年のことでした。国内での角膜移植は、1949(昭和24)年に岩手医科大学眼科学教授の今泉亀撤先生が初めて行い成功しました。海外では一般的に行われていた手術でしたが、その当時日本では、まだ死後の臓器移植に関する法律がなかったため広く行われることはありませんでした。

そのような中、1956(昭和31)年、岩手医科大学内にアイバンクの礎となる「目の銀行」が発足し献眼登録が始まりました。翌年、登録者から、死後眼球の提供を受け、当時14歳の女子盲学校生に移植され無事に終了しました。これ

がマスコミに取り上げられ死体損壊罪に触れる恐れがあったのですが、世論が味方となり起訴には至りませんでした。

## 視力ファーストの精神とアイバンク設立

1925(大正14)年、アメリカで行われたライオンズクラブ世界大会の席で、ヘレン・ケラーが「暗闇と闘う盲人の騎士になつてください」と訴えた事により、全世界のライオンズクラブにおいて「目を守る運動」は奉仕活動の大きな柱となりました。そして1944(昭和19)年、ニューヨークに世界初のアイバンクが設立され、角膜を斡旋する活動が本格的に始まったのです。

第二次世界大戦後、米国駐留軍のスタインバーガー氏がアイバンクの必要性を日本各地で訴え、1958(昭和33)

## 宮城県におけるアイバンクの設立

年、議員立法で角膜移植に関する法律ができました。これを契機にアイバンクの活動と献眼登録が全国に広がっていくのです。

宮城県でのアイバンク設立には大きな問題がありました。国の方針として、アイバンクの設立、運営、資金面はすべて民間で行うものとしていたため、国立大学での設立は不可能だったのです。しかしライオンズクラブメンバーの非常に熱心な働きかけにより、当時東北大学眼科学教授の桐澤長徳先生に面談を繰り返し、設立の必要性を何度もお話しし、条件付きで承諾していただきました。それは、設立運営資金について我々が全面的に協力するということでした。

ラブのメンバーと連携し、たとえ深夜であっても時間に関係なく、無償で車を提供するなど、できる限り摘出に來られる先生方のお手伝いをしていった時期もありました。

公益財団法人となった東北大学アイバンクに対して、これからも財政面の継続的支援のほか、献眼登録活動や角膜移植の啓発をしつかり支援していきたいと考えております。



「視力ファースト・キャンペーン」の一環として、施設援助金約900万円を寄付  
河北新報 平成5年5月10日掲載

その後も各クラブの例会に参加しアイバンクの必要性を訴え続け、会員への啓蒙と同時に運営資金の協力もお願いして廻りました。また、献眼の連絡が入った時には、その地区のライオンズクラブのメンバーと連携し、たとえ深夜であっても時間に関係なく、無償で車を提供するなど、できる限り摘出に來られる先生方のお手伝いをしていった時期もありました。

## 寄稿「眼の中に星を宿す」

ライオンズクラブ国際協会332-C地区ガバナー 鈴木俊一さん

1968(昭和43)年10月10日、在仙の5つのライオンズクラブメンバーが設立に先駆けて、仙台市内をパレードしながらアイバンクのPR活動を行い、同年12月財団法人東北大学アイバンクが設立されたのです。



ライオンズクラブ国際協会332-C地区ガバナー・鈴木俊一さん(中央)、キャビネット幹事・平山優さん(左)、会計・岩淵清市さん(右)

私は、角膜移植の恩恵を受けた本人です。若い時代、視力検査では常に2.0。実際はそれ以上でした。飛行機操縦の訓練生時代は、友と昼間の星の見えるさまを競い合ったり、地平線や水平線のかたに意識を集中させて視力を養うことを心掛けていました。

目の不具合を自覚したのは、福島で学生生活を送っていた頃です。水溜りを避けて飛び跳ねるように歩いていたはずなのに、なぜか足がはまってしまうのです。その時初めて距離感の異常に気付きました。今思えば、相当切り詰めた生活での栄養状態やストレスによる不養生が原因だったのかもしれない。

その後、福島県立医大病院へ入院。角膜の薄い膜が曇っていたため、左眼視力が極端に低下し、左右のバランスが崩れ距離感がつかめない状態になっていたとの診断でした。すぐに左眼の症状の進行を抑える治療を受けました。さらに、虹彩炎も併発していたため左眼は異常なくらい眩しく、光の強いところではまともに眼を開けることはできませんでした。その後、船舶

建造の機関技師となつてからも虹彩炎が度々発症し、通院していました。その頃医師から「あなたのような将来性のある方たちこそ、移植手術の待機患者登録をするべきだ」と諭されました。エンジニアとして船舶の沖修理の陣頭指揮を横浜港で執っていた頃、東北大学病院から連絡が入りました。32歳頃だったと思います。

入院先には、数日前に同様の手術を受けた人がいました。一人は宮城県志津川町神割崎出身の結婚したばかりの青年。もう一人は年配で敗戦後ソ連軍によつて抑留された福島県喜多方の人でした。手術後は、左眼に眼帯をつけただけで他は健康な状態。さらに院内は暖房完備の最高の居心地。人生で一番読書に耽ることのできた数週間でした。

一ヶ月後の左眼視力の検査では、視力表の一番上の大きな字が霞んで見える程度。そして退院の時は霞んでいた文字の下の方の記号が見える程度でした。右眼の視力が2.0以上なの に比べ、左眼は0.1〜0.2程度。左右のバランスが取れない状況だったと思います。また、左眼の黒い瞳の周りには、直径7〜8ミリ程度の角膜を固定するための縫合の跡が残っており、それは「筆書きで書いた星の形」をして

いました。このことが「眼の中に星を宿す人」と囁かれるきっかけとなったのです。左眼の視力は長い時間を経て、ようやく0.6まで回復しましたが、乱視の影響は今でも残っています。同室だった志津川の青年とは、その後も子供たちが大きくなるまで、家族ぐるみのお付き合いをさせてもらっていました。志津川を訪ねるのも数年に一度となっていた頃、あの東日本大震災があり、音沙汰も途絶え密かに心配していました。

ライオンズクラブの宮城県全域地区の年次大会があり、翌年トップリーダーに選出された時、あの青年が声をかけてきたのです。

「本当にあの鈴木さんだねえ。」

感動的な再会でした。彼は、現在南三陸志津川町の町議会議長として、震災、津波、復興の先頭として頑張っています。

もちろん、私たちはあの当時、どなたが角膜を二人に提供してくださったのかを知ることはありませんでした。しかしながら、提供を受け「眼の中に星を宿したもの」同士が、角膜移植の恩恵を絆とし、連帯していることを強く実感しています。我々は感謝の気持ちをさらに強めて、これからも働いていきたいと願っているのです。



# 「誰かの役に立ちたい」という亡き人の意思を 少しでも活かせるように、これから多くの人たちに 伝えていきます

2014年11月に献眼された扇悦子さんのご長男の扇功さんは、ライオンズクラブに所属され、ご自身も奥様もアイバンクに登録されています。お母様の看護を通して感じたい思い、これからのアイバンクに期待することをお話いただきました。



**私** は男三人兄弟の長男で、結婚するまでは親と同居していました。結婚も学生結婚で早く、仕事一筋で、家事や育児を手伝った記憶もありません。すべて母親や妻に任せつきりでした。そんな私でしたが、昨年、11月に母が脳梗塞で倒れ、以後、妻や兄弟たちとともに付き添いの経験をしました。付き添いの期間はわずか2週間でしたが、母との今までで一番充実した時間を送ることができたと思います。

**父** は8年前に亡くなっていました。私の家に移す際に、母に同居するように言いましたが、当時元氣だった母は「まだいい」と言って一人暮らしを楽しんでいました。しかしそのうちに、母は甲状腺癌、膀胱癌を患うようになって入院が度重なりました。ドクターとの信頼関係もありましたので、お任せしていましたが、昨年11月に、脳梗塞で倒れました。

**2** 日ぐらいうると、少し落ち着き、会話ができるようになりました。成人してから母とゆっくり会話することなどほとんどありませんでしたのでとても貴重でした。妻と母は病室で、歌を歌ったりもしていました。弟たちも交代で付き添い、孫や曾孫も毎晩母の病室を訪れ、家族皆が母との穏やかな時間を過ごすことができました。

**そ** して、母は11月22日に亡くなりました。母は89歳になっており、叔父も叔母も高齢でしたので、母の意思により私たち兄弟とその子どもたち家族だけで葬儀をすることにしました。葬祭会館に移った時に、弟が私に「アイバンクには知らせたの？」と聞いてきました。母がアイバンク登録していたことは知っていましたが、聞かれるまですっかり忘れていました。落ち着いていたつもりでも、葬儀の準備などで余裕がなかったのだと思います。

**実** は、父もアイバンク登録をしていたのですが、突然亡くなったこともあり、誰も気づかずに葬儀を終えてしまった経緯がありました。とても残念なことをしたと思います。弟は長く腎臓を患い、母から腎臓を移植してもらったことがあるので、父の時の苦い経験もあり、気づいて声をかけてくれたのだと思います。連絡するとすぐに、アイバンクの方が葬祭会館に駆けつけてくださいました。母の年齢で角膜が使えるのかと心配しましたが、角膜は180年位機能を保つことができるとのこと。「献眼したい」という母の意志を無駄にせずに本当に良かったと思います。

**も** つと登録者の意思を無駄にしない工夫はないものかと考えましたが、通夜や葬儀を前にして、遺族は気が動転しています。そこで例えば葬儀屋さんが一言「アイバンクの登録などはされていませんか」と声をかけてくださるだけで気づく方が多いのではないかと思います。妻もいろいろ考えたのでしよう、「学校で教育する機会を設ければもっと身近になるのでは」と話していました。

**視** 覚からの情報は80%で、目が見えなくなると味覚も感じなくなってくるそうです。今まで見えていた方が見えなくなるとそれまでとは、同じ生活を送れなくなってしまう。もつと新しく登録して協力してくれる人が増えれば、そうした不自由を感じる人を減らすことができます。母の角膜は20代男性と40代女性の方に移植されたそうです。今回のことを経験し、子どもたちや孫たちもアイバンクの意義をよく理解できたと思います。これからライオンズクラブや仕事などいろいろな機会を通じて、活動のお手伝いをしていきたいと考えています。

## 献眼者のご尊名

●平成26年度(26年4月～27年3月)

故人の尊い御遺志と、御家族をはじめ関係者みなさまの御理解と御協力のおかげで角膜の障害に苦しめられているたくさんの方々が、光を取り戻すことができました。  
謹んで故人の御冥福をお祈り申し上げます。

- ◆金 柔臣様
- ◆佐藤 義明様
- ◆桐野 富美子様
- ◆扇 悦子様
- ◆玉田 きみ子様
- ◆桑重 満二郎様



御献眼いただきましたのに、御遺族に対しましては、厚生労働大臣より感謝状が贈呈され、お届けいたしております。

**私** はライオンズクラブに所属しています。ライオンズクラブでは長年視覚障害者に対する奉仕活動に携わり、アイバンクとも深い関わりがあります。メンバーの多くがアイバンクに登録していますが、ご家族が知らない場合もあるでしょうし、私の父のようなケースもあると思います。そこでクラブでも遺族として「火葬してしまつたら何にも残らない。本人が誰かのためになりたい」と思つてもその意



家族みんなで撮影した思い出の1枚

アイバンクへのご登録を

見えない目で見える愛へ

東北大学アイバンクでは、イベント等でリーフレットを配布し、アイバンクを広く知ってもらうための活動を行っています。また、アイバンクの登録者には証明用のカードも発行しています。



# 角膜を提供してくださった方・先生方・ そしてアイバンクへの感謝を胸に、 “生き生き”と生きていきたいと思います

東日本大震災で津波の被害が大きかった宮城県文川町にお住まいだった櫻井千恵子さん。  
転居後、訪れた眼鏡店で受診を進められたことをきっかけに、2012年と2013年に角膜移植の手術を受けました。



**若** い頃から視力は良かったし、家族や親戚にも眼の病気をしたという話も聞かませんでしたので、まさか自分が角膜移植の手術をするなんて夢にも思いませんでした。

**私** は生まれも育ちも女川町です。商売をしていましたので、親戚や友人がたくさんいて日々忙しく過ごしていました。当時は、視力にも不自由を感じたことはまったくありませんでした。

**2** 011年3月11日、東日本大震災が起こりました。津波で家も仕事場も流されましたが、自身は高台の知り合いのところにおかげで命拾いしました。翌日、ヘリコプターで救助されましたが、その時上

**最** 初に角膜移植したのは右目でしたが、手術前に先生から左目も同じ状況で、角膜移植が必要といわれていました。1年後に連絡が入り、移植手術を受けました。1度目は勝手がわからず不安でしたが2度目の手術は、なんの不安もなくスムーズに進み、入院期間も短くすみました。

**手** 術後、時間が経つにつれてよく見えるようになり、今では新聞の文字も、メガネを使わずに読むことができます。

**私** には20年来の「旅友」がいます。もともと旅行が好きでいるんなところへ出かけましたが、震災や病気、主人の他界などもあり、ずっと旅に行けませんでした。でも今年やっと落ち着き、その旅友と長野県の「高遠の桜」を見に行く計画を立てています。みなさんのおかげで「見る楽しみ」をいただきました。これからの人生は、ただ生きるのではなく、いろいろなことに積極的にかわり、生き生きと生きていきたいと思っています。

**そ** の後、娘が暮らしている仙台に生活拠点を置きました。最初は何かと慌ただしい日々で気づいていませんでしたが、数ヶ月して生活も落ち着くと「目が見えづらいな」と思うようになりました。何しろ視力には自信があったので「老眼かな」と思い、老眼鏡をつくろうと仙台市内の眼鏡店（メガネの相沢）へ行きました。視力を測ってもらっていると、お店の方が「お客さま、一度眼科に行かれた方がいいですよ」とアドバイスしてくれました。

**秋** 口に入った頃でしたか、平成眼科で診てもらったことになりました。そこで白内障との診断を受け、年明けに手術することになりましたが、手術の日程が近くなつてからもう一度検査したところ、別な問題が見つかり、先生方が協議されて、東北大学病院の先生を紹介いただくことになりました。

**実** 際に移植手術をしたのは、それから2ヶ月ほどした頃です。白内障の手術もして、2週間後に右目の角膜移植の手術をしました。手術時間は3時間弱でした。麻酔をする時に声をかけてもらっていたんですが、次に名前を呼ばれた時には終わったという感じで、あつという間でした。術後は2週間入院していました。

**3** 月に東北大学病院眼科を訪ね、横倉俊二先生に診てもらいました。そこで角膜移植の話ができました。「角膜移植」という言葉は本やニュースなどで見聞きしたことはありませんでしたが、まさか自分がそうなるなんて考えもしなかったので、思わず先生に「移植手術しなかったらどうなりですか」と質問したくらいです。さらに失明もありえると言われ驚きました。

## 角膜移植 親族への優先提供をお考えの方

### 親族への優先提供が行われる場合

▼以下の3つの要件をすべて満たす必要があります。

ご本人(15歳以上の方)が臓器を提供する意思表示に併せて、親族への優先提供の意思を書面により表示している。

臓器提供の際、親族(配偶者※1、子ども※2、父母※2)が移植希望登録をしている。

医学的な条件(適合条件)を満たしている。

※1 婚姻届を出している方です。事実婚の方は含みません。

※2 実の親子のほか、特別養子縁組による養子及び養父母を含みます。

### 親族優先提供についての留意事項

- レシピエント(待機患者)になるためにすること  
ドナー(提供者)が死亡した時点において、提供を受けようとする人は、医師の診察を受けてレシピエント(待機患者)として登録されていなければならない。
- 提供できないケース
  - 1.「〇〇さんにだけ提供する」という限定する意思表示があった場合は認められない。さらに提供そのものができなくなる。
  2. 親族提供を目的とした自殺を防ぐため、自殺者からの親族提供はできない。
  3. 優先提供する親族の方を指名(名前を記載)した場合は、その方を含めた親族全体への優先提供意思として取り扱う。
  4. 医学的な条件により移植の対象となる親族がいない場合は、親族以外の方への移植が行われる。



▲紅葉の美しい京都を旅行した際の1枚

▶着付けを習い、好きな着物での外出を楽しんでいます







## 第5回 東北大学アイバンクセミナー ～眼の健康を守るために～

- 開催日／平成26年8月23日(土)
- 時間／13:00～15:00(開場 12:00)
- 開催場所／仙台市情報・産業プラザ5階 多目的ホール
- 主催／公益財団法人東北大学アイバンク
- 座長／東北大学眼科 教授 中澤 徹

### 「アイバンク活動について」

●横倉俊二先生／東北大学眼科講師

角膜は眼の最も表面にあり、水晶体とともに光を眼の中に入れて網膜に像を結ぶ、いわばカメラのレンズの役割をしています。ばい菌への感染等の原因によって角膜に強い濁りが残ってしまった場合、角膜移植によって角膜の透明性を回復させる必要があります。

ヒトからの角膜移植は、100年以上の歴史がある手術です。代表的な手術方法は角膜の全層を丸く打ち抜いて移植



する「全層角膜移植」という方法で、今でも重要な方法です。しかしここ20年程の間にみられた手術器具の改良と診断技術の進歩により、治療に必要な最小限の部分のみを取り換えて移植する、「パッチ移植」という概念が主要な考え方になっております。このため現在では角膜移植全体に占める全層角膜移植術の割合は減少する傾向にあります。

最新の角膜移植としては角膜の内皮のみ取り換える「内皮移植術」や、再生医療を用いた角膜移植として、「自己培養角膜上皮移植」と「自己培養口腔粘膜上

皮移植」があります。これは現段階では火傷や一部の全身疾患(類天疱瘡やステイブンス・ジョンソン症候群)に伴って角膜上皮を自分で治すことができなくなってしまった方が対象となります。片眼のみ障害されている方からは健康な方の角膜上皮を、両眼が障害されている方からは口腔粘膜を、それぞれ取ってきて特殊な培養皿で培養し、これを御本人の角膜の代わりに張り付けることで視力を回復させることができます。

角膜は再生医療で二部の方の治療が可能になりましたが、多くの病気の方の視力回復のためには、再生医療によらない角膜移植術はまだ必要方法です。この角膜を幹旋するための非営利団体がアイバンクであります。宮城県では我々東北大学アイバンクが幹旋・献眼登録普及活動を行っておりますが、移植手術を待たれている方の数に比べてまだ少ない状況が続いております。また当アイバンクは支援者の方々・支援団体からのご寄付と、角膜を幹旋することによって医療機関から得られる幹旋手数料のみが収入源となっており、財政的には常に厳しい状態が続いております。多くの患者様を失明の危機から救済するために、今後とも東北大学アイバンクへのご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。



### 「ビジョンバンによる 国際貢献」

●加藤圭一先生／宮城県眼科医会  
副会長

東日本大震災直後、宮城県眼科医会と東北大学が協力し、津波被災地を主体に震災発生早期からの2ヶ月半で、のべ211回の眼科医療支援活動が行われました。この活動を大規模にし、かつ医療レベルを高め、より有意義な支援としてくれたのがフロリダ大学からお借りしたMission Vision Vanという眼科専用診察室機能をもった大型車両でした。非常事態における大規模な眼科医療支援活動は、各方面から高い評価をうけ、日本でも震災後、公的予算により和製眼科診療車両(愛称:ビジョンバン)が作られました。ビジョンバンは最新鋭の医療機器を搭載し、高いレベルでの眼科医療を提供することが出来る車両で

す。ビジョンバンは通常は宮城県を中心とした東北各地で無料眼科健診を行いながら、起きては欲しくない大災害時に被災地に駆けつけられるような準備態勢が敷かれています。

平成25年11月、未曾有の巨大台風がフィリピン中南部を襲いました。我々は東日本大震災で世界中から受けた支援の恩返しとして、ビジョンバンを最大の被災地であるフィリピン・レイテ島に派遣することを決めました。

現地の治安の悪さ、計画の困難さ等から当初は派遣に対する反対意見が大勢を占めました。担当者の情熱により、最終的には日本眼科医会、日本眼科学会をはじめとした眼科関連諸団体が力を合わせ、眼科オールジャパン体制での準備が進められました。しかし、民間団体によるこれほど大規模な事業は前例がなかったため、実際の派遣には数多くの大きな困難が立ちました。

日本から計5名の眼科医が2回に分けてフィリピンに向かい、レイテ島の視察に加え、フィリピン保健省・在フィリピン日本大使館をはじめとした行政諸機関や、フィリピン眼科学会、関連企業等との交渉を重ね、被災が少なかった首都



フィリピン国内走行許可が得られなかったためにトラックに載せられて移動するビジョンバン



被災地の治安の悪さから、陸軍兵士に守られて支援活動を行うビジョンバン



炎天下、眼科医療支援を求める長蛇の列

マニラの眼科医や自らも被災したレイテ島の眼科医らとの協力体制を作ることに成功しました。英語さえ充分に通じない台風被災地区での支援活動には、地元眼科医の力は必須です。しかし、「日本からのビジョンバン輸出許可」、「フィリピンでの輸入許可」、「日本からフィリピンの首都マニラまでの輸送方法」、フィリピンには右ハンドル車輸入禁止の法律があつてフィリピン国内走行許可が最後

当初の予定からはだいぶ短い10日間の活動になってしまいましたが、10日間で1、922名もの被災者に眼科医療を届けることができ、非常に密度の濃い支援活動を行うことができました。このフィリピンでのビジョンバン活動は非常に高い評価を得て、2014年6月の東南アジア諸国連合の会議(ASEAN+3)でも「日本からのASEAN諸国への支援活動」のひとつとして紹介されました。ビジョン

までおりなかったために「首都マニラから最大の被災地レイテ島までの輸送方法」など、いつ撤退に追い込まれても不思議ではない大きな課題が我々の前にいくつも立ちました。そのような多くの困難に対し、支援の携わった多くのスタッフが気持ちを二つにし、課題をひとつずつ解決し、ビジョンバンは無事レイテ島に到着し、眼科医療支援活動を展開することができました。その結果、

バンのフィリピン台風被災支援活動の詳細は、ビジョンバンのホームページ(<http://www.visionvan.jp>)に映像と記録集が掲載されていますので、是非ご覧ください。今回の活動により、支援に携わった多くのスタッフの間、さらに日本とフィリピンとの眼科医同士の間には強い絆が生まれました。ビジョンバンはまだ活動を続けていきます。皆様のご声援よろしく願います。



## 「緑内障の話」

●國松志保先生／東北大学眼科  
院内講師

### 1 緑内障とはどんな病気？

緑内障は、何らかの原因で視神経が障害され視野（見える範囲）が狭くなる病気で、眼圧の上昇がその病因の一つと言われています。緑内障は、放置すれば失明することもあります。



### 2 緑内障の原因は？

眼内では、房水という、目に栄養を運ぶ水が産生され、「眼圧」というある一定の圧力に保たれています。この房水の通り道が目詰まりするなどして排出がうまくいかないと、眼圧が上昇し、視神経乳頭（目で見たものの情報を脳に送る視神経の束のこと）が圧迫され、障害されることがあります。一方で、眼圧が正常範囲内であっても、視神経乳頭が障害され、視野が狭くなる人がいることがわかり、「正常眼圧緑内障」とよばれています。

### 3 緑内障患者さんは、どれくらいいるの？

最近の疫学調査（多治見スタディ）では、日本人の40歳以上の緑内障の有病率は5・0％でした。また、眼圧が正常範囲内である正常眼圧緑内障が多い（3・6％）という結果で、諸外国での調査の結果と比較すると、日本人には正常眼圧緑内障の割合が著しく高いということが分かりました。

疫学調査により発見された緑内障患者のうち、未治療・無自覚の潜在患者は、原発開放隅角緑内障では93・3％であり、末期にいたるまで自覚症状なく経過している症例も多く発見されました。これは、特に緑内障の初期の段階では、自覚症状がほとんどないため、気づかず放置したり、「老眼かな、白内障かな」と思い込んで放置してしまう方がたくさんいらっしゃるためだと考えられます。

### 4 緑内障になると、何が困るの？

緑内障の初期は、視野のほんの一部が欠けるだけで、痛みなどの自覚症状はありません。また、片眼だけ視野が狭くなっても、人間は、ふだんは両眼で補いつて見ているため、気づかないことが多いのです。しかし、視野障害が進行すると、字が読みにくい、階段を下りるのが怖い、人にぶつかりやすい、など、日常生活に不自由をきたすようになります。そし

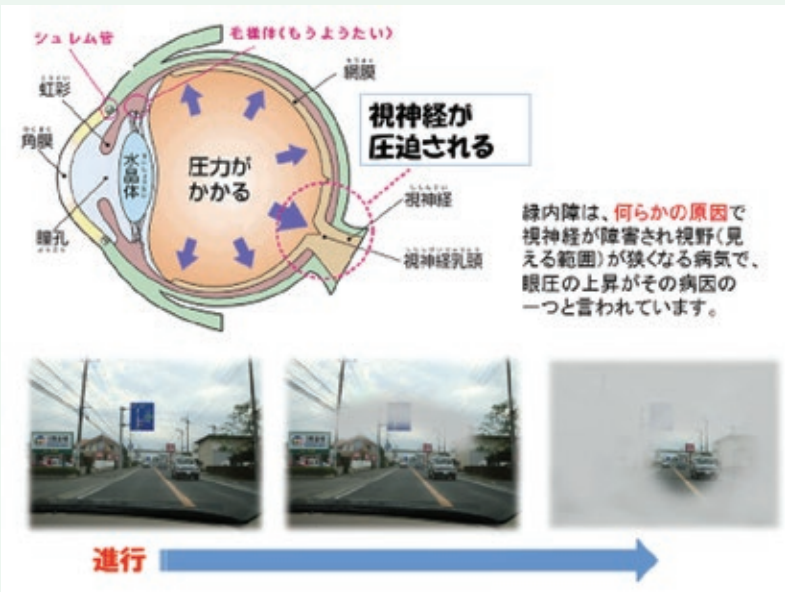
て、末期になると、視力も低下し、読み書きや移動が不自由になります。

### 5 緑内障の治療とは？

緑内障は、進行性の病気であり、一度欠けてしまった視野は、残念ながら、元に戻りません。しかし、眼圧を下げることによって、視野が狭くなっていくスピードを弱めることは可能です。眼圧を下げるには、まず、点眼（目ぐすり）の治療から始めます。点眼のみでは眼圧の下降が不十分な場合は、レーザー治療や手術治療を行うことがあります。通常は、1〜3ヶ月に一度の通院治療で、眼圧チェックや視野検査を行います。多くの緑内障は、ゆつくり進行しますので、早期に発見できれば、生涯にわたり、見づらさを自覚することなく過ごすことも十分可能です。

### 6 緑内障を発見するには？

40歳を過ぎたら、一度は眼科を受診することをお勧めします。血縁者に緑内障患者さんがいる場合の緑内障発症率は、一般人の発症率と比べると高いので、家族の中に緑内障の方がいらつしやいましたら、特に、一度眼科を受診することをお勧めします。人間ドッグの眼圧検査では正常眼圧緑内障は発見できませんし、眼底



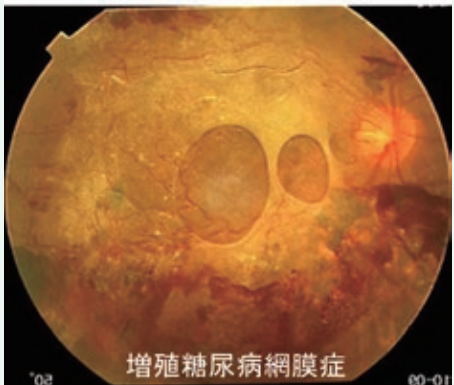
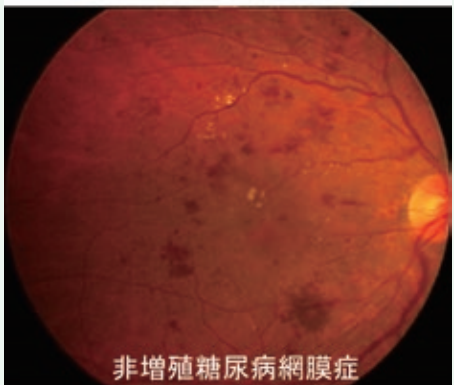
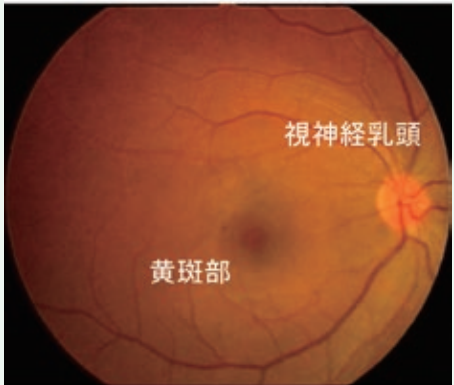
検査でも、初期の緑内障の細かい変化は捉えることが困難ですので、緑内障の検査としては、人間ドッグでは不十分です。また、少数ながら、20代、30代で緑内障を発症する方もいらつしやいます。たとえば、眼鏡を作るときや、コンタクトレンズの検診の時などに、「緑内障の疑いはないでしょうか」と眼科医に申し出てはいかがでしょうか。

緑内障は、「目の成人病」とも言われています。少しでも、自分の「目の健康」に配慮していただければと思います。

## 「糖尿病網膜症の話」

●西口康二先生／東北大学視覚先端医療学准教授

糖尿病は様々な原因により、血液中のブドウ糖の値（血糖値）が高くなります。血糖値が高い状態が続くと、全身の様々な合併症が起つてきます。特に糖尿病網膜症は、糖尿病腎症・神経症とともに糖尿病の3大合併症のひとつで、我が国の成人の失明原因の上位を占めています。



網膜とは眼球の内側を覆っている神経の膜で、たくさんさんの神経細胞で構成されています。これらの神経細胞は「光」を「神経信号」に変換する重要な役割を果たしています。網膜で作られた信号は、視神経を通じて脳に伝えられ、そこで初めて「視覚」として認識されます。その網膜の働きを支えるために無数の細かい血管の枝が網膜の中に分布しています。糖尿病で、高血糖の状態が続くと、糖が血管組織に沈着するなどし、全身の血管は詰まったり漏れやすくなったりして、様々な臓器が少しずつ障害を受けます。このような血管障害は細い血管で顕著に起こります。とくに、神経活動が盛んで酸素などの栄養を大量に必要とする網膜の細い血管が障害を受けると、「糖尿病網膜症」を発症します。初期の糖尿病網膜症（非増殖糖尿病網膜症）では、糖

尿病による血管障害の結果、血管に傷がついて出血したり、網膜血管の壁が弱くなって血管瘤ができたりします。また、この血管瘤から血漿成分が漏れ出てくる、と局所的に網膜が腫れたり、油の塊が網膜に溜まったりします。このようなことが起こると、網膜神経の活動は低下し、視機能が低下します。病状が進行し、さらに細い網膜血管が詰まると網膜のすみずみまで栄養が行き渡らなくなり、網膜が酸欠状態に陥ります。そして、酸素不足を解消するために新しい血管（新生血管）が生えてきます。新生血管はもろいために簡単に出血を起こします。また、新生血管を足掛かりに網膜表面に増殖膜が張ってきます（増殖糖尿病網膜症）。こうなってくると、出血や網膜剥離のため失明する恐れがでてきます。

### 糖尿病網膜症の一番の治療は、糖尿病のコントロールです。

まずは、内科の指示に従い、しっかりと血糖・血圧のコントロールを行いましょう。もしも、何らかの理由で糖尿病網膜症が進行してしまった結果、中心部の網

膜（黄斑部）が腫れて視力が下がったり、網膜の顕著な血流障害が出てきた場合はレーザー治療や眼の注射などの治療が有効です。さらに、眼の中に大量に出血したり、網膜表面に増殖膜が張ってきた時は、手術治療を行う必要がある場合もあります。

一方で、糖尿病網膜症による失明は、適切な血糖・血圧のコントロールや適切な時期に有効な眼科治療（レーザー・注射・手術など）を受けることによりほとんど未然に防ぐことができます。糖尿病網膜症は、病状がかなり進行するまで自覚症状がない場合も珍しくありません。したがって、糖尿病の人は目の症状がなくとも医師の指示に従い定期的に眼科を受診し、眼底検査を受けることが大切です。



第5回東北大学アイバンクセミナー告知用チラシ





■平成25年度 東北大学アイバンク活動報告 (平成25年4月1日から平成26年3月31日)

|                                                                |                                                                     |
|----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 5月31日●第49回北海道東北地区広域活動連絡会<br>◆福島／郡山ビューホテル                       | 10月20日●第9回東北大学病院市民公開講座<br>「あなたの目年齢を若く保つために」<br>◆東北大学百周年記念会館         |
| 7月1日●平成25年度東北大学アイバンク第1回理事会<br>●平成25年度東北大学アイバンク第1回評議員会<br>◆艮陵会館 | 11月8・9・10日●目で見える眼のすべて展<br>◆仙台三越                                     |
| 7月12日●第22回宮城県院内臓器移植コーディネーター研修会<br>◆宮城県自治会館                     | 11月17日●第9回東北大学アイバンク慰霊祭<br>◆艮陵会館                                     |
| 7月26日●第50回北海道東北地区広域活動連絡会<br>●第36回全国アイバンク連絡協議会<br>◆東京／東京国際フォーラム | 12月19日●第23回宮城県院内臓器移植コーディネーター研修会<br>◆宮城県自治会館                         |
| 7月27日●第26回アイバンクワークショップセミナー<br>◆東京／東京国際フォーラム                    | 1月28日●ライオンズクラブ国際協会332-C地区<br>第3回キャビネット会議支援金目録贈呈式<br>◆ホテルキャッスルプラザ多賀城 |
| 9月27日●わかさ生活アイバンク啓発ミュージカル<br>「パパからもらった宝もの」<br>◆電力ホール            | 2月15日●第27回アイバンクワークショップセミナー<br>◆東京／東京国際フォーラム                         |
| 9月29日●平成25年度臓器移植普及推進キャンペーン<br>◆陸上自衛隊仙台駐屯地                      | 3月3日●平成25年度東北大学アイバンク第2回理事会<br>●平成25年度東北大学アイバンク第2回評議員会<br>◆艮陵会館      |

■平成25年度 東北大学アイバンク収支決算報告 (平成25年4月1日から平成26年3月31日)

| 科 目            | 予算額       | 決算額       | 科 目        | 予算額       | 決算額       | 科 目          | 予算額         | 決算額         |
|----------------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|--------------|-------------|-------------|
| I 事業活動収支の部     |           |           | 幹旋事業費支出    | 390,200   | 778,498   | II 投資活動収支の部  |             |             |
| 1. 事業活動収入      |           |           | 報償費支出      | 120,000   | 180,000   | 1. 投資活動収入    |             |             |
| 基本財産運用収入       | 6,000     | 5,994     | 旅費交通費支出    | 5,000     | 2,220     | 特定資産取崩金収入    | 0           | 0           |
| 基本財産利息収入       | 6,000     | 5,994     | 器具消耗品費支出   | 150,000   | 492,756   | 投資活動収入合計     | 0           | 0           |
| 特定資産運用収入       | 0         | 0         | 検査費支出      | 55,200    | 55,062    | 2. 投資活動支出    |             |             |
| 特定資産利息収入       | 0         | 0         | 役務費支出      | 60,000    | 48,460    | 特定資産取得支出     | 0           | 0           |
| 会費収入           | 2,600,000 | 2,058,000 | 啓発事業費支出    | 1,530,000 | 1,478,955 | 備品購入支出       | 0           | 0           |
| 協力病院医院会費収入     | 1,800,000 | 1,610,000 | *1 啓発備品費支出 | 200,000   | 79,950    | 出資金支出        | 0           | 0           |
| 協力企業団体会費収入     | 600,000   | 270,000   | *2 印刷製本費支出 | 1,000,000 | 960,750   | 投資活動支出合計     | 0           | 0           |
| 協力会員会費収入       | 200,000   | 178,000   | *3 役務費支出   | 230,000   | 339,555   | III 財務活動収支の部 |             |             |
| 事業収入           | 2,400,000 | 3,200,000 | 報償費支出      | 100,000   | 96,520    | 1. 財務活動収入    |             |             |
| 角膜幹旋手数料収入      | 2,400,000 | 3,200,000 | 賃借料支出      | 0         | 2,180     | 借入金収入        | 0           | 0           |
| 補助金収入          | 400,000   | 307,475   | 祭祀費        | 800,000   | 784,524   | 財務活動収入合計     | 0           | 0           |
| 地方公共団体補助金収入    | 0         | 0         | 報償費支出      | 461,000   | 425,700   | 2. 財務活動支出    |             |             |
| 普及啓発事業助成金収入    | 300,000   | 237,475   | 需用費支出      | 234,000   | 358,824   | 資産購入預金積立     | 5,000,000   | 0           |
| 日本アイバンク協会助成金収入 | 100,000   | 70,000    | 役務費支出      | 105,000   | 0         | 財務活動支出合計     | 5,000,000   | 0           |
| 寄付金収入          | 2,100,000 | 2,279,491 | アイバンク協会費   | 40,400    | 40,400    | IV 予備費支出     |             |             |
| ライオンズクラブ寄付金収入  | 1,000,000 | 624,000   | *4 管理費支出   |           |           | 予備費支出        | 0           | 264,480     |
| 法人団体寄付金収入      | 100,000   | 472,500   | *5 職員費支出   | 3,900,000 | 3,831,397 | 当期収支差額       | △ 5,916,500 | △ 1,064,707 |
| 個人寄付金収入        | 500,000   | 667,000   | *6 給料支出    | 3,400,000 | 3,317,814 | 前期繰越収支差額     | 9,700,078   | 9,700,078   |
| 募金収入           | 500,000   | 515,991   | *7 法定福利費支出 | 500,000   | 513,583   | 次期繰越収支差額     | 3,783,578   | 8,635,371   |
| その他の収入         | 460,200   | 578,179   | 事務費支出      | 1,422,100 | 1,494,230 |              |             |             |
| 受取利息収入         | 200       | 179       | 旅費交通費支出    | 250,000   | 233,380   |              |             |             |
| セミナー支援金収入      | 0         | 0         | 会議費支出      | 232,000   | 334,134   |              |             |             |
| 会報広告掲載料収入      | 460,000   | 460,000   | 報償費支出      | 10,000    | 20,900    |              |             |             |
| その他の収入         | 0         | 118,000   | 需用費支出      | 350,000   | 427,853   |              |             |             |
| 事業活動収入合計       | 7,966,200 | 8,429,139 | 役務費支出      | 200,000   | 197,705   |              |             |             |
|                |           |           | 賃借料支出      | 30,100    | 30,043    |              |             |             |
|                |           |           | 資産購入費支出    | 0         | 0         |              |             |             |
|                |           |           | 雑費支出       | 350,000   | 250,215   |              |             |             |
| 2. 事業活動支出      |           |           | 事業活動支出合計   | 8,882,700 | 9,229,366 |              |             |             |
| 事業費支出          |           |           | 事業活動収支差額   | △ 916,500 | △ 800,227 |              |             |             |
| 募集登録費支出        | 800,000   | 821,362   |            |           |           |              |             |             |
| 旅費交通費支出        | 60,000    | 50,540    |            |           |           |              |             |             |
| 印刷製本費支出        | 430,000   | 438,900   |            |           |           |              |             |             |
| 役務費支出          | 200,000   | 209,802   |            |           |           |              |             |             |
| 広報費支出          | 110,000   | 122,120   |            |           |           |              |             |             |

\*1 協力病院年会費一口30,000円・協力医院年会費一口20,000円  
\*2 協力団体年会費一口30,000円・協力企業年会費一口30,000円  
\*3 個人会員年会費一口1,000円  
\*4 ライオンズクラブからの寄付  
\*5 企業、団体、病院からの寄付(年会費分を除いたもの)  
\*6 個人からの寄付(年会費分を除いたもの)  
\*7 ビギーちゃん募金など

眼球提供登録者数・眼球提供者数・移植手術例数及び角膜移植待機患者数の報告

|                      | 25年度   | 24年度   | 23年度   | 22年度   |
|----------------------|--------|--------|--------|--------|
| 1.眼球提供登録者数           |        |        |        |        |
| 年度累計                 | 24名    | 21名    | 31名    | 71名    |
| 実登録者総数               | 1,346名 | 1,329名 | 1,376名 | 1,348名 |
| 開設以来累計               | 9,230名 | 9,206名 | 9,185名 | 9,154名 |
| 2.眼球提供者数及び献眼数        |        |        |        |        |
| 年度累計                 | 8名     | 4名     | 10名    | 8名     |
| 開設以来累計               | 466名   | 458名   | 454名   | 444名   |
| 年度累計                 | 16眼    | 8眼     | 20眼    | 16眼    |
| 開設以来累計               | 915眼   | 899眼   | 891眼   | 871眼   |
| 3.国内幹旋角膜*8による移植 手術例数 |        |        |        |        |
| 年度累計                 | 16例    | 14例    | 16例    | 17例    |
| 開設以来累計               | 872例   | 856例   | 842例   | 826例   |
| 4.角膜移植待機患者数          |        |        |        |        |
| 各年度3月31日現在           | 63名    | 63名    | 66名    | 63名    |

\*8 東北大学アイバンクが幹旋した角膜

「献眼」という言葉を耳にしたことはあるけれど、あまり詳しいことはわからないし心配なことや、不安もあるという方。一緒に、献眼について考えてみませんか。アイバンクでは皆様からの疑問や質問に、コーディネーターがやさしく丁寧にお答えします。お問い合わせの一部をご紹介します。

Q 献眼をするのに年齢制限はあるのですか？

献眼は、年齢の制限がありません。100歳以上の方からもご献眼いただいています。但し、3歳以下の子供の角膜は、発育の未熟性から移植手術は難しくなります。

Q アイバンクに連絡するのは死後何時間以内なら献眼が可能なのですか？

東北大学アイバンクでは24時間以内で対応しています。季節や亡くなられたときの状態も関係しますので、なるべく早く連絡してください。

Q 老眼でも提供できますか？

できます。近視、遠視、乱視、老眼、色盲のような眼の異常があっても登録は可能です。角膜が透明であれば提供できます。

Q 白内障の手術をしたのですが献眼できますか？

できます。白内障や緑内障などの病気や、その治療のための手術を受けた場合でも、角膜が透明であれば提供していただけます。どなたから提供された場合でも、提供後に精密

な検査を行い、移植に使用可能であるかを判断させていただきます。

Q C型肝炎でも臓器提供できる場合があると聞きましたが、角膜もできるのですか？

角膜の場合、C型肝炎を発症している方、または持続感染者(キャリア)どちらの場合も献眼できません。その他、B型肝炎、敗血症、白血病、エイズ、神経系疾患などの方からの提供もお受けできません。角膜移植手術によって、他の感染症などを患者様に持ち込まないというのが原則だからです。

Q がんを患っていますが提供できるでしょうか？

基本的にはできます。但し、眼内へのがん転移がある場合や白血病、悪性リンパ腫などの血液腫瘍の場合はご提供いただけません。

Q 家族がいない場合、提供できますか？

できます。生前のご本人の提供意思が書面によって示されている場合、ご提供いただくことが可能です。献眼登録カードや臓器提供意思表示カードを携帯していただくことをお勧めします。

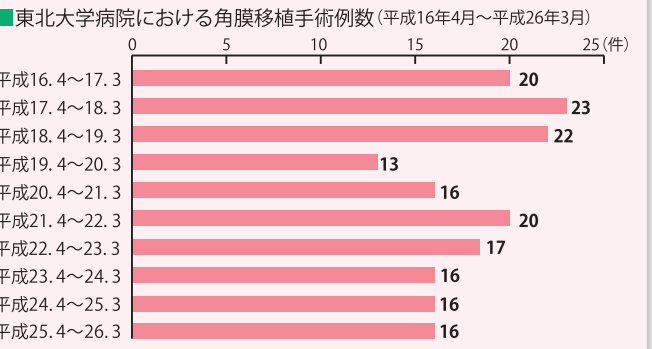
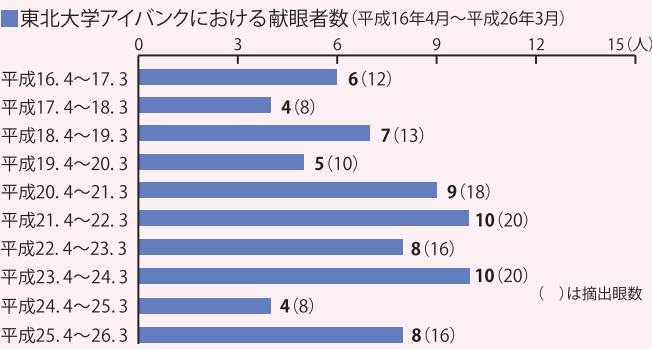
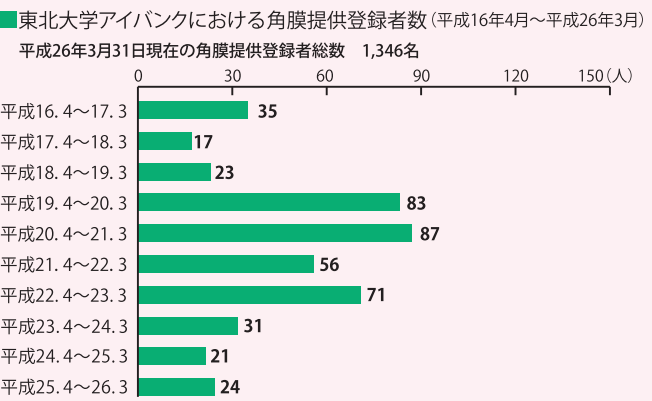
Q どこでどのような処置をするのですか？

献眼はお亡くなりになったところ(病院・自宅など)でできます。東北大学アイバンクでは、全眼球摘出という方法で処置します。それは提供後の処置を清潔な環境で行うためです。摘出にかかる時間は1時間くらいです。

Q 顔が変わってしまうことはありますか？

お顔はわかりません。ご提供いただく前に、お顔の表情を確認させていただき、処置には細心の注意を払います。摘出後は義眼をおのせし、丁寧に顔を整えますので外見上の変化はほとんどありません。

活動報告のひとつ



もっと詳しくお知りになりたい方は、直接 東北大学アイバンクまでお電話ください。東北大学アイバンク 24時間対応 [022-728-3677]



平成26年寄付者御芳名

～平成26年4月から平成27年3月末日までの間に  
ご寄付いただきましたみなさま～

（敬称略）

ご協力、ご支援を賜り、誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。ご納入いただきました寄付・会費は、東北大学アイバンクの活動に有効につかわれていただいております。

平成26年度（26年4月～27年3月）

◆ライオンクラブ国際協会332―C地区……………682,600円  
◆宮城県眼科医学会（ギニーちゃん募金）……………443,833円  
◆仙台市眼科医学会……………100,000円  
◆ごとう眼科……………100,000円  
◆みづら眼科医院……………100,000円  
◆（株）日本眼科医療センター……………60,000円  
◆（株）メガネの相沢……………50,000円  
◆（公社）日本眼鏡技術者協会宮城支部……………50,000円  
◆仙台和光純薬（株）……………50,000円  
◆伊藤規雄……………50,000円  
◆佐柄英人……………50,000円

【仙台市内協力医院】

あさひが眼科  
阿部眼科診療所  
今井眼科医院  
大橋眼科医院  
おくやまアイクリニック  
小田眼科医院  
鬼怒川眼科医院  
木村眼科医院  
小林眼科医院  
さいとう眼科  
笹森医院  
佐藤眼科医院  
佐藤裕也眼科医院  
さど眼科  
平成眼科病院  
むとう眼科医院  
山本眼科医院  
わだゆこう眼科クリニック  
●宮城野区  
神尾眼科  
仙台東口大槻眼科

みやぎの眼科  
●若林区  
佐瀬眼科医院  
前川眼科  
矢端眼科医院  
わかばやし眼科  
●太白区  
志賀眼科  
高瀬眼科医院  
徳永眼科医院  
とみざわみなみ眼科クリニック  
西多賀眼科医院  
長谷川眼科医院  
●泉区  
いずみクリニック  
菊地眼科医院  
シオノ眼科  
たけだ眼科小児科医院  
針生眼科医院  
町田眼科医院  
南山眼科クリニック  
山田孝彦眼科

【仙台市外協力病院】

●仙南エリア  
浅野眼科医院  
いのまた眼科  
大槻眼科医院  
大沼眼科医院  
水戸眼科医院  
八木沼眼科クリニック  
油井眼科医院  
●名取・岩沼・塩竈エリア  
板橋眼科医院  
かとう眼科医院  
鈴木眼科医院  
多賀城眼科  
沼崎小児科眼科クリニック  
松永眼科  
宮町脳神経眼科クリニック  
やすい眼科  
わく沢眼科医院  
渡辺眼科医院  
わたり眼科  
亘理浅野眼科医院  
●大崎エリア  
一迫眼科  
かしまだい中央眼科  
菅野眼科医院  
熊谷眼科皮膚科  
清宮眼科医院  
つのだ眼科  
古川中央眼科  
星眼科医院  
●栗原・登米エリア  
あさの眼科医院  
ごとう眼科  
佐藤進眼科  
三浦眼科医院（栗原）  
みづら眼科医院（登米）  
●石巻エリア  
大街道もり眼科医院  
佐久間眼科小児科医院  
菅原眼科医院  
なかがわ眼科  
ものう眼科クリニック  
●気仙沼エリア  
小林直樹眼科  
武田眼科医院  
●県外医院  
マルイ眼科（福島県）  
山田眼科医院（秋田県）

【仙台市内協力病院】

●青葉区  
JR仙台病院  
仙台厚生病院  
仙台通信病院  
東北公済病院  
東北労災病院  
●宮城野区  
仙台医療センター  
仙台東脳神経外科病院  
東北薬科大学病院  
●若林区  
仙台市立病院  
●太白区  
仙台赤十字病院  
●泉区  
仙台東洲会病院  
塩釜市立病院  
仙塩利府病院  
宮城県がんセンター  
●大崎エリア  
大崎市民病院  
涌谷町国民健康保険病院  
●栗原エリア  
栗原市立栗駒病院  
栗原市栗原中央病院  
●石巻エリア  
石巻赤十字病院  
●気仙沼エリア  
気仙沼市立病院  
●県外病院  
公立相馬総合病院（福島県）  
山形市立病院済生館（山形県）  
（五十音順）

【協力企業】

（株）アールテック・ウエノ  
（株）エスアールエル  
MSD（株）  
大塚製薬（株）  
参天製薬（株）  
仙台和光純薬（株）  
田辺三菱製薬（株）  
（株）トラストメディアカル  
日本アルコン（株）  
（株）日本眼科医療センター  
ノバルティスファーマ（株）  
ファイザー（株）  
（株）メガネの相沢  
（五十音順）

【協力会員（個人）】

相澤博彦・青木恵一・青柳淑子・浅井千代子・阿部昭夫・阿部長一郎・阿部容治・荒井逞二・有路利夫・安齊一男・安齊信子・五百城文則・伊賀雅博・五十嵐保子・石井里美・石垣るり子・石田滋子・石山敬子・伊藤義三郎・伊藤寿美子・伊藤規雄・伊東隆三・今井忠克・岩原秀実・上西則子・牛袋ちよ子・内山貞也・江崎範光・遠藤慎治・遠藤順子・遠藤康彦・遠藤律子・近江みや・大内昇・扇功・大友孝子・大友幸子・大橋香澄・大橋拓馬・大橋理恵・大久晃功・尾形和子・奥田利夫・奥津孝子・奥津虎之介・小野寺美智子  
加賀孝一・加賀由美子・梶原さよ子・加藤静子・門山園子・金田光司・鹿野壽悦・鎌田茂・鎌田ます子・神山周子・加茂エミ・菊池のぶ子・菊地信子・菊池典子・熊谷みよ・黒石佳彦・郷家ふちよ・後藤正子・後藤政志・小沼シゲ子・小林タカ・小山正彦・今野美智子  
斉藤邦雄・齊藤順子・齊藤孝子・佐柄英人・佐々木榮子・佐々木京子・佐々木武子・佐々木智子・佐々木久子・佐々木みつ子・佐藤明彦・佐藤京子・佐藤京子・佐藤孝子・佐藤誉・佐藤京子・佐藤直次・佐藤むつ子・鳴原カツ子・品川守・柴興章・渋谷彰子・庄子とよ子・菅野芳男・菅原裕子・菅原誠郎・菅原史子・杉山茂・鈴木剛・清野和子・瀬ノ上好子  
高田みどり・高橋清夫・高橋澄子・高橋勇吉・武田貞子・武山広美・田代修一・田中健・谷田甚一・玉井信・田村リツ子・丹野輝英・千葉節朗・土井三恵・東海林清人・百々由美子・島海義和  
中井格・中里ゆか・成毛令子・成沢光子・新妻敏雄・新沼寿一・仁和広司・根元昌子  
芳賀壽子・畠山啓子・八文字積子・半田仁・平間清・富士原明美・星毅  
松浦明・松浦義人・松坂伸子・松澤等・三浦慶子・三浦美智子・三浦美子・三塚雅子・水戸武三・南昭彦・三橋道子・村上恵久子・村上冴子・村上淑子・目黒とみ・目黒正見・森巖・森幸子・森卓滋・森山行輝・門間庄治  
山口和子・山口徳子・山島明・山田明美・山本峰聖・結城知代・遊佐昌子・横田美慧子・横山忠道・吉田み糸子  
渡邊正志・渡邊雄一  
ほか六八名計二三五名  
（五十音順）

公益財団法人東北大学アイバンク

顧問・理事・監事及び評議員

平成27年4月1日現在

（敬称略）

【顧問】

村井 嘉浩 宮城県知事  
海輪 誠 東北電力（株）代表取締役社長  
氏家 照彦（株）七十七銀行代表取締役頭取  
玉井 信 東北大学名誉教授  
里見 進 東北大学総長

【理事長】

中澤 徹 東北大学教授（眼科学分野）

【理事】

相澤 博彦（株）メガネの相沢代表取締役社長  
大久 晃功（株）国際ツーリスト仙台代表取締役  
國方 彦志 東北大学准教授（眼科学分野）  
田畑 英伍（有）田畑会計事務所代表取締役  
山形 和正 宮城県眼科医学会会長  
横倉 俊二 東北大学講師（眼科学分野）

【監事】

前川 暢男 前川眼科院長  
山田 孝彦 山田孝彦眼科院長

【評議員】

伊藤 孝 日本赤十字社東北ブロック血液センター所長  
亀山 元信 仙台市立病院院長  
今田 隆一（公財）宮城厚生協会理事長  
佐藤 克己 東北労災病院院長  
中沢 幸男 宮城県議会議員  
濱田 敏克 仙台キワニスクラブ元会長  
山口 慶子 東北文化学園大学教授  
涌澤 亮介 わく沢眼科副院長

（五十音順）

～「アイ愛」編集後記～

献眼者ご遺族と受眼者の尊いお言葉を読ませて頂くと、いつもとても胸に響きますし、その両方とも掲載される本誌の意義はとても大きいと感じています。この場をお借りしまして、アイバンクの活動にご理解を頂いている多数の皆様方、協力企業の方々、協力団体の方々、アイバンク理事・評議員の方々、そして何より眼庫提供登録をして頂いた皆様方に、最大限の感謝を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

人工角膜はいまだ実用化には至っておらず、角膜移植を必要とされる患者さんは依然として多数おられますので、今後も引き続きご理解ご協力を賜れば幸いです。東北大学アイバンクは、皆様と共に、これからも患者さんに光を取り戻すという使命の下、継続的に会を運営できればと考えております。今後とも何卒よろしくお願いいたします。

東北大学アイバンク理事 東北大眼科准教授 國方 彦志

医療従事者の皆様へ

人生の最期にしかできないことがあります。それは、自分の角膜をどなたかに提供する「献眼」です。患者様からのお問い合わせには、おひとりおひとり対応させていただきます。たとえば、



- 献眼について話だけでも聞いてみたいという方
- 以前に提供登録を考えたことがあるという方
- 献眼したいと思っているが家族が反対しているので家族みんなで話を聞きたいという方
- 興味はあるけれどきっかけがないという方
- 角膜移植などの医学的な情報も聞いてみたいという方
- どのようなことにもお答え致します。

ぜひ、東北大学アイバンクまでお問い合わせください。

東北大学アイバンク  
24時間ホットライン 022-728-3677

アイバンクのコーディネーターが迅速に対応させていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。また、ご希望の方には 東北大学アイバンクのリーフレット 及び「東北大学アイバンクだより（アイ愛）」を無料でお送りしております。必要な部数をお知らせくだされば1週間以内に発送いたします。

「ピギーちゃん募金」のご協力をお願いいたします。



宮城県内の眼科を受診された際に、受付窓口などに置いてある「ピギーちゃん募金箱」にお気づきでしょうか。これは宮城県眼科医学会と参天製薬様のご協力のもと、平成21年より始められた募金活動です。皆様にアイバンクにつ

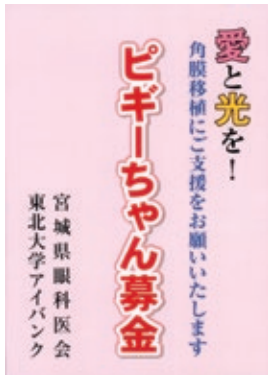
いて広くご理解いただくことを目的として、県内の眼科医院に設置していただいております。東北大学アイバンクでは、リーフレットや会報を制作し、講演会や少人数のグループでのセミナー、または直接お伺いしてお話させていただくなど様々な活動を行っております。

このような活動の一部は「ピギーちゃん募金」に支えられています。こぶたの「ピギーちゃん」をお見かけの際にはぜひ募金のご協力をお願いいたします。

アイバンク協力医院のみなさまへ

募金箱設置にご協力いただいております眼科医院の皆様には、心から感謝申し上げます。平成26年度（平成26年4月～平成27年3月）に皆様よりいただきました募金

は、443,833円となりました。今後とも引き続きご支援いただきますようお願いいたします。また、リーフレット、会報「アイ愛」をご希望の方は事務局までご連絡ください。







おかげさまで創業120年。**120<sup>th</sup>** 感謝を込めて、これからも。

# 快適なメガネなら“信頼と安心”のアイザワにお任せ下さい。

違いが分かる!

アイザワの視力検査技術  アイザワのフィッティング技術



メガネの相沢では、全店に配置している「認定眼鏡士」がお客様お一人おひとりのライフスタイルにマッチした最適なレンズやオシャレなフレームのご提案、高度で精密な加工調整・お顔への繊細なフィッティング調整からアフターケアまで責任をもって視力と視生活のサポートをいたします。



信頼 & 安心

**メガネの相沢**

**本店** 〈仙台おおまち・藤崎本館向い〉  
TEL.022-223-8155 営業時間10:00～19:00

**本館** 〈仙台駅前・南町通り〉  
TEL.022-262-0581 営業時間10:00～19:00



THE KAITEKI COMPANY  
三鷹市三鷹4-1-10000000

目の前の  
あなたのために。  
世界の  
みんなのために。

一人を愛する気持ちで、世界も愛したい。そして田辺三菱製薬は、国際創業企業へ。

**田辺三菱製薬**  
<http://www.t-pharm.co.jp>



Working together for a healthier world™  
より健康な世界の実現のために

様々な病気に打ち勝つため、ファイザーは世界中で新薬の研究開発に取り組んでいます。画期的な新薬の創出に加え、特許が切れた後も大切に長く使われているエスタブリッシュ医薬品を医療の現場にお届けしています。

ファイザー株式会社 [www.pfizer.co.jp](http://www.pfizer.co.jp)



ひと・ひとみ・すこやか。

**Santen**

**参天製薬**

大阪市北区大深町4-20 TEL 06(6321)7000  
<http://www.santen.co.jp/>

JU15C065185WC\_R



株式会社  
**トラストメディカル**  
受付時間 **10:00～18:00** (日・祝日・年末年始は除く)  
 **022-342-6780**  
E-MAIL:[info@trust-medical.co.jp](mailto:info@trust-medical.co.jp) <http://www.trust-medical.co.jp>  
【本社】〒981-3212 仙台市泉区長命ヶ丘3-28-1 営業所: 山形・福島・関東(埼玉)

眼科に関わる すべてをお手伝いします **トラストメディカル** **検索** 

地域医療に貢献しているドクターをサポート致します。



株式会社 **日本眼科医療センター**  
各社眼科検査器械・手術用機器・器具・機材

TEL 022-374-2226 〒981-3134 仙台市泉区桂四丁目33番地の3  
FAX 022-374-2228 営業所／盛岡・郡山・山形・東京



Alcon®

よりよい視界の提供で、人々の暮らしを豊かに。

アルコンの使命。それは、人々によりよい視界を提供し、豊かな暮らしに貢献することです。そのために、サージカル、ビジョンケア、医薬品において幅広い製品を提供するとともに、24,000人の社員が医療従事者の方々と協力し、世界各地で待ち望まれているアイケア製品の開発に取り組んでいます。暮らしを豊かに変える、革新的な製品を皆様のもとへ。アイケアの未来はアルコンが切り拓いていきます。

[www.alcon.co.jp](http://www.alcon.co.jp) a Novartis company



VEGETABLE OIL INK  
GREEN PRINTING JPH  
P-B10054  
この印刷物は、グリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮製品です。

東北大学アイバンクに関する情報は  
東北大学医学部眼科学教室のホームページからご覧になれます。  
[関連ホームページ] 東北大学医学部眼科学教室 <http://www.opht.med.tohoku.ac.jp/>

【ご注意】

・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。  
また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。

・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。

・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。

・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙  
課税相当額以上  
貼 付

印

この場所には、何も記載しないでください。

アイ愛 vol.7 広告特集

18